

平成 23 年 1 月 1 日発行  
第 157 号

# 康寿診報

編集 / 発行 医療法人社団 康寿会 加藤内科医院

〒421-0301 静岡県榛原郡吉田町住吉 303-1

Tel: (0548)32-0701 緊急用:090-1758-1712 Fax: (0548)32-1280

「これからの 10 年 50 代で成す“事”、そしてこの 1 年、50 歳で成す“事”」

“天寿を知る歳”となった自分、己が“生かされ活きている事”を実感、そして感謝して—

2011 年 希望で胸をふくらませる年明け、職員の間に関結力を持ち、地に足を付け、確と前向き・外向き志向で、現状の活気・活力を自ら高め、互いを高め切磋琢磨しながら、この地 榛原郡吉田町の開業医として、医療法人 康寿会 加藤内科医院の責任者として、医師・看護師・栄養士・事務員、更に (株)はいやく 吉田薬局の薬剤師・事務員を含めた、医療人の集団として、この“総合力”をもって、診療に従事 携わる覚悟である。

昨年 12 月 27 日 50 歳を迎え、40 代の総決算を終えて、今年を迎える迄の数日 熟考した。

物事の判断は「正しい」か「間違い」かである。「質」を考え、毅然とした言動、後退せぬ責任、真直ぐな気持ちを大切に、圧力に屈せず、ピッチの上に立つ自分を確認しながら、ぶれ無く正確に、プレーさせていただきます。

上記は、過去十年 40 代、己に課し 成した“事”。これらの総決算により、この結果として“怒り・怒りの気持ちを払拭する事”が出来た。何よりも大きな、「この世に生かされて 生きる“人間” 人である“所以”を 思い知る気持ちである。《40 代回顧 所感》

上記を踏まえ、今年の年頭所感では 下記のように謳う、

己の気持“魂”を いかに関表現するか、“素”な気持ちで 与えられる機会・チャンス これら 一つひとつの“事”を受け入れ、“己”の“器”これを大切に 養い・育てる“事”。更に“相対する人”この“器”を 鑑みて、時を見計らい、誠心誠意 行動する事。

己の心に終止符を付け、「母 雅子により与えられる『この世に生かされ生きる根源 雅寿の文言』」に 導かれる中「定めた心を己の信ずる処に託したら、自重する必要は無い。思い通りに行動する。“師”“友”との交流を大切に、己の仕事“事”に徹する。

その時々 今この時 己に“非”のある行動はしない。ただし、レトロに考え、その様な事があつたら、率直に即 訂正し 詫げる。これは肝に銘じ行動する。

《2011 年(平成 23 年)元旦 年頭所感》

今年 2011 年、以下の 3 項目を心掛け、行動する。

「外来診療は楽しく」を Motto(モットー)として  
人と接するときは、常に「わっハッハッハ」で対応、遊びの世界・笑いの世界で。ただし、現実の厳しさ、「正しいか 間違っているか」、真実を伝える“事”を踏まえた医療の施行を目指し、患者さんと医療人の正確なコミュニケーションを求め 追求する。

「『糖尿病治療の ABC を求めて』—本院の糖尿病治療の実際・メタが健診を成熟させる為には—」の確立  
本院での糖尿病診療現場、医療人と患者さんの、正しい関わり合い、この状況を正確に伝える手段を獲得し、その術を高め実施し、形として留め残す。

「脱病院化の先進地区」として、現実を冷静に見届け、後退せず、前向きに、地域住民・行政と接する

医療破壊の起こった榛南地区、我々がみた過去十数年、訂正すべき“事”。“折り込み済みの既成事実”を把握し、「慢心を戒め初心に戻れ」と考える。2 年前 吉田町長 田村典彦氏の職員に対する挨拶内容「変化のスピード」「あらゆることを想定」「直接トップに数字や事象について伝え、自分なりの解決策も一緒に示して」(静岡新聞 2008.12.27. p15 掲載)等 参考になる言葉。現状を把握する提言をさせた以上、行政はこれを受け止め、地域住民・我々医師団が持つべき姿勢を具体的に示す責任がある。我々医師団は、正確に問い続け、訂正させる必要がある。まず 救急医療のアクセス、数分・数時間の遅れで命を落とす状況の回避。

怠りなく、出来る事を淡々とこなし 継続させて 拡充させる必要性を実感する。 加藤寿夫

## 「患者・市民の医療参加」・・・「患者・市民の医療安全参加」から

昨年の 11 月に「医療安全管理シンポジウム」が開催されました。患者さんの取り違えや薬剤の取り違え等の医療事故を未然に防ぎ、患者さんが安心して治療が受けられる病院にしましょうという趣旨のもと毎年開催されています。今回は「患者さん参加の医療安全」というテーマで講演や発表がありました。当院でも大きな病院でのそういった取り組みを参考に、出来る事は何かを考えていきます。

まずは、米国厚生省が 2000 年に患者さんに向けて公表した 20 カ条のうちいくつかを抜粋してみます。

### あなたができることは？自分自身の治療に参加しましょう

#### 医療事故を防ぐためのヒント（要約）

- ✓ 医療事故を防ぐために、あなたができる最も重要なことは、あなた自身が医療チームの一員として積極的に参加することです。

#### 《薬》

- ✓ あなたを担当するすべての医師が、あなたの服用しているすべての薬について知っているかどうか確認しましょう。医療用医薬品（処方箋薬）、OTC 薬（市販の薬）、ビタミンやハーブといった健康食品もその中に含まれます。
- ✓ あなたが過去に経験した薬のアレルギーや副作用を医師が知っているかを確認しましょう。
- ✓ 薬が処方されたときと、薬を受け取ったとき、あなたが飲む薬についてあなたに理解できる言葉で説明してもらいましょう。
- ✓ 薬の飲み方に関する指示などについてひとつでもわからないことがあれば質問しましょう。
- ✓ あなたの服用している薬が起こすかもしれない副作用について、文書に書かれた情報をもらいましょう。

#### 《その他》

- ✓ 質問もしくは気になることがある場合には、遠慮せずに尋ねましょう。
- ✓ あなたの治療に関わるすべての医療職が、あなたに関する重要な健康上の情報を知っているかどうか確認しましょう。
- ✓ 検査を受けた後、何も連絡がないからといって結果がよかったのだと思い込まないでください。
- ✓ 医師や看護師に尋ねることで、もしくは他の信頼できる文献などを用いることで、あなたの症状や治療について知りましょう。

#### いかがでしょうか？

医療事故を防ぐためには、医療従事者はもちろんですが、患者さんも積極的に自分の治療に参加し、ご自身の病気と治療を理解していただく事はとても大切です。

前頁の米国厚生省の 20 カ条を基に、ニューヨークの Beth Israel Medical Center では次のようなパンフレットを配布し、患者さんの医療参加をわかりやすく呼び掛けています。

**Speak Up** (声に出して)

もし質問や気になることがあったら、声に出して尋ねましょう。そしてわからなかったらもう一度尋ねましょう。あなたの身体のことであり、あなたには知る権利があるのですから。

**Pay attention** (注意を払おう)

あなたが受けている治療に注意しましょう。正しい医療職から正しい治療や薬物療法を受けているかを確認しましょう。なんであれ、大丈夫だろうと仮定してはいけません。

**Educate** (知識を持とう)

あなたの病気の診断、受けている検査、治療計画についてきちんとした知識を持ちましょう。

**Ask** (頼みましょう)

信頼できる家族や友人に、あなたの代理人になってもらうことを頼みましょう。

**Know** (知っておこう)

あなたが服用している薬剤の名称、また服用する理由を知っておきましょう。薬剤に関するエラーは事故の中で最も多いエラーです。

**Use** (利用しよう)

しっかりとした医療の質と安全の基準に関する厳しい評価認定を受けている病院、診療所、外来手術施設、またその他の医療機関を使いましょう。

**Participate** (参加しよう)

あなたの治療に関するすべての決定に参加しましょう。あなたは医療チームの中心なのですから。

我が国でも独自の取り組みをしている病院が増えています。当院でも参考にしていきたいと考えています。患者さんもご自身の治療に関して疑問があるようでしたら診察時にご質問下さい。

本年もどうぞよろしくお祈りします。  
うさぎの様にぴょんぴょんと  
ホップ・ステップ・ジャンプ!!



## 各種ご案内

### ◆ インフルエンザ予防接種

インフルエンザの予防接種を引き続き受け付けています。インフルエンザの患者さんが増えてきています。まだお済でない方はお早めに。

1 回目 3,000 円 2 回目 2,000 円 です。

- ・成人は 1 回、小学生までは 2 回接種を受けて下さい。
- ・65 歳以上の方は市、町の助成があります。所定の書類をお持ち下さい。

### ◆ 各種ワクチン接種

本院では各種ワクチン接種を受け付けています。ご希望の方は予約をお願いします。

- 肺炎球菌ワクチン：8,000 円
- 破傷風トキソイド：4,400 円 1
- 日本脳炎（ジェービック V）：8,200 円 1
- A 型肝炎：6,000 円 1
- B 型肝炎：7,200 円 1
- Hib ワクチン：7,000 円 2
- 小児肺炎球菌ワクチン（プレベナー）：9,500 円 2
- 子宮頸癌（HPV）ワクチン：48,000 円（3 回接種分の費用）

- 1 4 週間あけて 2 回の接種が必要です。1 回分の費用です。
- 2 生後 2 カ月からの接種が推奨されています。1 ~ 4 回の接種が必要です。1 回分の費用です。

### ◆ 勉強会のご案内

糖尿病患者さんのための勉強会を毎月開催しています。興味のある方、ご家族の方、どなたでも参加できます。参加できない方には、DVD 学習をお勧めしています。

1 月 15 日（土）13:00~	糖尿病とは
2 月 19 日（土） "	薬物療法について
3 月 12 日（土） "	低血糖について
4 月 16 日（土） "	第 82 回 睦会
5 月 21 日（土） "	運動療法について

予定が変更になる場合も  
ありますので、  
毎月ご確認下さい。

### ◆ 臨時休診のお知らせ

2 月 12 日（土）・3 月 7 日（月）・28 日（月）はお休みです。

ご迷惑をおかけしますが、  
お薬等きらさないようお気をつけ下さい。

